

特色ある3コースに再編＋特別コースがスタート

コース共通の進路・就職先
大学院、公務員、教員、研究者

造園・土木・建築

環境・土木
コンサルタント

公務員（技術職）

農業生産者・法人

農業関連企業

食品関連企業

ヘルスケア関連企業

製薬企業

生命・食品科学コース

生命をみつめ、食と健康を追求する

生物学、有機化学、微生物学、食品化学の基礎を学び、生命現象のしくみやバイオテクノロジーについての幅広い知識と技術を修得します。さらに、健康長寿社会の実現に貢献する創薬や機能性食品に関する基礎研究に取り組むことができます。

機能性食品

バイオテクノロジー

創薬

食料生産システム科学コース

未来の動物・植物生産を創造する

循環型で持続可能な食料生産の基盤となる、動植物生産、農業経営、品種改良、生命工学、生産環境、農場・牧場管理、農畜産物利用について、その知識と技術を修得します。さらに、スマート農業、アニマルウェルフェア、耕畜連携などに関する研究に取り組むことができます。

アニマル
ウェルフェア

品種改良

スマート農林業

果樹

ランドスケープ

野生動物

きのこ

地域防災

山岳圏森林・環境共生学コース

環境と人との共生を探究する

山岳・森林域から農山村・居住域にいたる「環境と人との共生」を学びます。山岳・森林環境、そこに棲む野生動植物やきのこから成る生態系、農山村、ランドスケープの保全と森林資源の持続的な利用、山地防災や流域管理など、多様なテーマに取り組むことができます。

新しい教育プログラム 地域協創特別コース

持続可能な地域を協創する

農学を広く学びながら地域や社会が直面する課題に取り組み、解決策を導くマネージメント能力、ファシリテート能力、分析力を身につけます。農林業や地方自治の分野でコーディネーターを目指す皆さんや、地域での新たな事業の立ち上げや企画開発を行いたい皆さんに向けた分野横断型のコースです。

教育の特色

横断型カリキュラム：3コースの科目を横断的に履修し、農学を広く学びながら、徐々に専門性を深めていくことができます。
課題解決型学習（PBL）：少人数チームによる課題解決プロジェクトを通して、課題解決力や協働力を身につけることができます。段階的にPBLに取り組み、3年次には3つのグループに分かれて地域課題にチャレンジします。

1 地域防災・地域計画
（災害リスクを低減する地域づくり）

2 持続的農林システム
（持続的かつ効率的な農林業生産）

3 食品開発・健康長寿
（健康長寿社会を目指した食品開発）

起業家

地域リーダー的生産者

食・農・環境関連
コンサルタント

食品関連企業